

認定を受けようとする大学の課程の概要

大学名	フェリス女学院大学（学部学科等の課程）							
設置者名	学校法人 フェリス女学院							
大学の位置	神奈川県横浜市泉区緑園4丁目5番地3 （グローバル教養学部国際社会学科・文化表現学科／文学部英語英米文学科 ・日本語日本文学科、国際交流学部国際交流学科、音楽学部音楽芸術学科） 神奈川県横浜市中区山手町37 （グローバル教養学部文化表現学科／音楽学部音楽芸術学科）							
学部名	学科等名	入学定員	設置年度	認定を受けようとする 免許状の種類 （免許教科・領域）	現在認定を受けている免許状の種類（免許教科・領域） （認定年度）			
					幼・小	中・高	特支	養教・栄教
グローバル 教養学部	国際社会学科	195	令和7年度	中一種免（社会） 高一種免（地理歴史） 高一種免（公民）				
	文化表現学科	170	令和7年度	中一種免（国語） 高一種免（国語） 中一種免（英語） 高一種免（英語）				
文学部	英語英米文学科	－	昭和40年度			中一種免（英語） （令和元年度） 高一種免（英語） （令和元年度）		
	日本語日本文学科	－	昭和40年度			中一種免（国語） （令和元年度） 高一種免（国語） （令和元年度）		
音楽学部	音楽芸術学科	－	平成元年度			中一種免（音楽） （令和元年度） 高一種免（音楽） （令和元年度）		
国際交流学部	国際交流学科	－	平成9年度			中一種免（社会） （令和元年度） 高一種免（地理歴史） （令和元年度） 高一種免（公民） （令和元年度）		
入学定員合計		365						
備考	・グローバル教養学部国際社会学科は、国際交流学部国際交流学科を改組し、令和7年度設置のため、設置届出予定である。なお、大学設置室からの設置に係る事前相談の結果「届出」による設置が可能とされている。国際交流学部国際交流学科は、令和6年度末をもって教職課程認定を取り下げる予定である。 ・グローバル教養学部文化表現学科は、文学部英語英米文学科及び日本語日本文学科を改組し、令和7年度設置のため、設置届出予定である。なお、大学設置室からの設置に係る事前相談の結果「届出」による設置が可能とされている。文学部英語英米文学科及び日本語日本文学科は、令和6年度末をもって教職課程認定を取り下げる予定である。 ・音楽学部音楽芸術学科は、令和6年度末をもって教職課程認定を取り下げる予定である。							

様式第2号（高・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）																
認定を受けようとする学部・学科等	グローバル教養学部	国際社会学科	入学定員 195	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位					2. 学 位 学 士（国際社会）		3. 学位又は学科の分野 法学関係・経済学関係・文学関係					
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目					教職専任教員				備考				
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師	助教					
				必修	選択	学校種等	学科等									
高一種免 （地理歴史）	教科 及 び 関 する 専 門 的 に 関 する 科 目	日本史	日本史概説A		2	中 （社会）	同	梅崎透 空由佳子 泉谷陽子 新城道彦 （梅崎透） （空由佳子） （泉谷陽子） （新城道彦） （新城道彦） （新城道彦）	空由佳子 （空由佳子）			いずれか1科目選択必修				
			日本史概説B		2	中 （社会）	同									
		外国史	世界史概説A		2	中 （社会）	同						梅崎透 空由佳子 泉谷陽子 新城道彦 （梅崎透） （空由佳子） （泉谷陽子） （新城道彦） （新城道彦） （新城道彦）	空由佳子 （空由佳子）		いずれか1科目選択必修
			世界史概説B		2	中 （社会）	同									
			アメリカ史入門		2	中 （社会）	同									
			ヨーロッパ史入門		2	中 （社会）	同									
			アジア史入門		2	中 （社会）	同									
			東アジア史入門		2	中 （社会）	同									
			アメリカ史研究		2	中 （社会）	同									
			ヨーロッパ史研究		2	中 （社会）	同									
人文地理学・自然地理学	人文地理学	2	中 （社会）	同	佐藤輝 （佐藤輝）											
	自然地理学	2	中 （社会）	同												
地誌	環境学入門		2	中 （社会）	同	佐藤輝 （佐藤輝）										
	資源利用論		2	中 （社会）	同											
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目																
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	社会・地理歴史科教育法	2	中 （社会）	他								全学共通科目				
社会・地理歴史科教育法	2	中 （社会）	他									全学共通科目				
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数				38単位				●教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 5人								
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数 （他学科等が開設した授業科目の単位数を記載）				0単位				●必要教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 3人								
C. 教員の免許状取得のための必修科目 （選択必修科目の単位数を含む）				32単位												
D. 教員の免許状取得のための選択科目				10単位												
E. 「開設授業科目の合計単位数」（C+D）- 「免許状取得に必要な最低修得単位数」				18単位												

教職専任教員数には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号（高・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）													
認定を受けようとする学部・学科等	グローバル教養学部	国際社会学科	入学定員 195	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位					2. 学 位 学 士（国際社会）		3. 学位又は学科の分野 法学関係・経済学関係・文学関係		
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目					教職専任教員				備考	
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師	助教		
				必修	選択	学校種等	学科等						
高一種免（公民）	教科及び関係する専門的指導法に關する科目	「法律学（国際法を含む。）、政治学（国際政治を含む。）」	政治学概論	2		中（社会）	同	古内洋平				「教科に関する専門的事項」の選択科目から22単位選択必修	
			国際協力入門	2		中（社会）	同	高柳彰夫					
			国際政治入門	2		中（社会）	同	（古内洋平）					
			比較法	2		中（社会）	同	荒井真					
		「社会学、経済学（国際経済を含む。）」	ジェンダーと法	2		中（社会）	同						いずれか1科目選択必修
			社会学概論A	2		中（社会）	同	ベンヤミンロ・ミドルトン					
			社会学概論B	2		中（社会）	同	（ベンヤミンロ・ミドルトン）					
			国際政治経済入門	2		中（社会）	同	杉之原（伊藤）真子					
			経済学入門（マクロ）	2		中（社会）	同	袁媛					
			経済学入門（ミクロ）	2		中（社会）	同	（袁媛）					
			日本経済入門	2		中（社会）	同	齊藤直					
			国際開発論	2		中（社会）	同	（高柳彰夫）					
「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	開発経済学	2		中（社会）	同	（袁媛）					いずれか1科目選択必修 全学共通科目		
	国際経済学	2		中（社会）	同	（袁媛）							
	日本経済論	2		中（社会）	同	（齊藤直）							
	日本経済史	2		中（社会）	同	（齊藤直）							
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目												全学共通科目 全学共通科目	
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」	社会・公民科教育法	2		中（社会）	他							
		社会・公民科教育法	2		中（社会）	他							
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数 44単位							●教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 9人						
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数（他学科等が開設した授業科目の単位数を記載） 4単位							●必要教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 3人						
C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 32単位													
D. 教員の免許状取得のための選択科目 16単位													
E. 「開設授業科目の合計単位数」（C＋D）－「免許状取得に必要な最低修得単位数」 24単位													

教職専任教員数には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号（中・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・教科及び教科の指導法に関する科目）													
認定を受けようとする学部・学科等	グローバル教養学部	文化表現学科	入学定員 170	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 28単位						2. 学 位 学 士（文化表現）		3. 学位又は学科の分野 文学関係	
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目						教職専任教員				備考
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師	助教		
				必修	選択	学校種等	学科等						
中一種免 （国語） 教科及び教科の指導法的に関する科目	教 科 及 び 開 教 科 の 指 導 法 的 関 連 事 項 科 目	国語学(音声言語及び文章表現に関するものを含む。)	日本語学概論	2		高 (国語)	同	膳田(並江)耕起					
			文章表現法	1		高 (国語)	同						
			日本語の歴史	2		高 (国語)	同	膳田(並江)耕起					
			日本語学演習	2		高 (国語)	同	膳田(並江)耕起					
			日本語学特講	2		高 (国語)	同	膳田(並江)耕起					
		国文学(国文学史を含む。)	日本古典文学概論	2		高 (国語)	同	井内健太 松田浩 吉田弥生					
			日本近現代文学概論	2		高 (国語)	同		平井裕香 (平井裕香)				
			文学理論の基礎	2		高 (国語)	同	(松田浩)					
			日本古典文学演習	2		高 (国語)	同	(松田浩)					
			日本近現代文学演習	2		高 (国語)	同	(松田浩)					
		漢文学	漢文学概論	2		高 (国語)	同		宋 吟				
			東アジア文学論	2		高 (国語)	同		(宋 吟)				
			漢文学演習	2		高 (国語)	同		(宋 吟)				
		書道(書写を中心とする。)	書道	1									
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目													
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	国語科教育法	4		高 (国語)	他						全学共通科目		
	国語科教育法	4		高 (国語)	他						全学共通科目		
●単位数 A.「教科に関する専門的事項」の開設総単位数 30単位						●教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 6人							
B.「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数(他学科等が開設した授業科目の単位数を記載) 0単位						●必要教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 3人							
C.教員の免許状取得のための必修科目(選択必修科目の単位数を含む) 38単位													
D.教員の免許状取得のための選択科目 0単位													
E.「開設授業科目の合計単位数」(C+D)-「免許状取得に必要な最低修得単位数」 10単位													

教職専任教員数には「各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号（高・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）													
認定を受けようとする学部・学科等	グローバル教養学部	文化表現学科	入学定員 170	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位						2. 学 位 学 士（文化表現）		3. 学位又は学科の分野 文学関係	
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目						教職専任教員				備考
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師	助教		
				必修	選択	学校種等	学科等						
高一種免 （国語） 教科及び教科の指導法的に開する科目	教科及び教科の指導法的に開する科目	国語学(音声言語及び文章表現に関するものを含む。)	日本語概論	2		中 (国語)	同	藤田(並江)耕起					
			文章表現法	1		中 (国語)	同						
			日本語の歴史	2		中 (国語)	同	藤田(並江)耕起					
			日本語学演習	2		中 (国語)	同	藤田(並江)耕起					
			日本語学特講	2		中 (国語)	同	藤田(並江)耕起					
		国文学(国文学史を含む。)	日本古典文学概論	2		中 (国語)	同	井内健太 松田浩 吉田弥生					
			日本近現代文学概論	2		中 (国語)	同		平井裕香 (平井裕香)				
			文学理論の基礎	2		中 (国語)	同	(松田浩)					
			日本古典文学演習	2		中 (国語)	同		(井内健太)				
			日本近現代文学演習	2		中 (国語)	同	(松田浩)					
		漢文学	漢文学概論	2		中 (国語)	同		宋晗				
			東アジア文学論	2		中 (国語)	同		(宋晗)				
			漢文学演習	2		中 (国語)	同		(宋晗)				
		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目											
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)		国語科教育法	4		中 (国語)	他					全学共通科目		
		国語科教育法	4		中 (国語)	他					全学共通科目		
●単位数 A.「教科に関する専門的事項」の開設総単位数 29単位						●教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 6人							
B.「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数(他学科等が開設した授業科目の単位数を記載) 0単位						●必要教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 3人							
C.教員の免許状取得のための必修科目(選択必修科目の単位数を含む) 37単位													
D.教員の免許状取得のための選択科目 0単位													
E.「開設授業科目の合計単位数」(C+D) - 「免許状取得に必要な最低修得単位数」 13単位													

教職専任教員数には「各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号（中・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・教科及び教科の指導法に関する科目）													
認定を受けようとする学部・学科等	グローバル教養学部	文化表現学科	入学定員 170	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 28単位					2. 学 位 学 士（文化表現）		3. 学位又は学科の分野 文学関係		
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目					教職専任教員				備考	
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師	助教		
				必修	選択	学校種等	学科等						
中一種免 （英語）	教科 科 に 関 す る 専 門 的 事 項 に 関 す る 科 目	英語学	英語学入門		2	高 （英語）	同	大畑甲太				いずれか1科目選択 必修	
			英語学		2	高 （英語）	同						
			第二言語習得論（英語）		2	高 （英語）	同	（大畑甲太）					
			Pronunciation Clinic		2	高 （英語）	同						
			英語の歴史		2	高 （英語）	同						
		英語文学	イギリス文学史		2	高 （英語）	同	由井哲哉				いずれか1科目選択 必修	
			イギリス文学		2	高 （英語）	同	富樫剛 （由井哲哉） 向井秀忠					
			アメリカ文学史		2	高 （英語）	同	小泉泉 （小泉泉）					
			アメリカ文学		2	高 （英語）	同						
		英語コミュニケーション	英語テキスト分析	2	2	高 （英語）	同	（向井秀忠） （富樫剛）				いずれか1科目選択 必修	
			Academic Skills		2	高 （英語）	同	（大畑甲太）					
			Advanced English Skills		2	高 （英語）	同						
			Thought and Expression in English	2	2	高 （英語） 高 （英語）	同	（大畑甲太） （向井秀忠） （富樫剛） （由井哲哉）					
		異文化理解	アメリカ研究入門		2	高 （英語）	同	（小泉泉）				いずれか1科目選択 必修	
アメリカ研究入門			2	高 （英語）	同								
コミュニケーション文化論			2	高 （英語）	同	藤巻光浩							
欧米芸術と文学			2	高 （英語）	同								
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目													
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	英語科教育法	4	4	高 （英語） 高 （英語）	他					全学共通科目		
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数				34単位				●教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 6人					
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数（他学科等が開設した授業科目の単位数を記載）				0単位				●必要教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 3人					
C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）				32単位									
D. 教員の免許状取得のための選択科目				10単位									
E. 「開設授業科目の合計単位数」（C + D） - 「免許状取得に必要な最低修得単位数」				14単位									

教職専任教員数には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含めないこと。

様式第2号（高・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）													
認定を受けようとする学部・学科等	グローバル教養学部	文化表現学科	入学定員 170	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位					2. 学 位 学 士（文化表現）		3. 学位又は学科の分野 文学関係		
認定を受けようとする免許の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目					教職専任教員				備考	
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師	助教		
				必修	選択	学校種等	学科等						
高一種免 （英語）	教科及び開 教 科 に 関 す る 指 導 法 に 関 す る 科 目	英語学	英語学入門		2	中 （英語）	同	大畑甲太					いずれか1科目選択 必修
			英語学		2	中 （英語）	同						
			第二言語習得論（英語）		2	中 （英語）	同	（大畑甲太）					
			Pronunciation Clinic		2	中 （英語）	同						
			英語の歴史		2	中 （英語）	同						
		英語文学	イギリス文学史		2	中 （英語）	同	由井哲哉					いずれか1科目選択 必修
			イギリス文学		2	中 （英語）	同	富樫剛 （由井哲哉） 向井秀忠					
			アメリカ文学史		2	中 （英語）	同		小泉泉 （小泉泉）				
			アメリカ文学		2	中 （英語）	同						
			英語テキスト分析	2	中 （英語）	同	（向井秀忠） （富樫剛）						
		英語コミュニケーション	Academic Skills		2	中 （英語）	同	（大畑甲太）					いずれか1科目選択 必修
			Advanced English Skills		2	中 （英語）	同						
		異文化理解	Thought and Expression in English	2	中 （英語）	同	（大畑甲太）						（小泉泉）
			イギリス研究入門	2	中 （英語）	同	（向井秀忠） （富樫剛） （由井哲哉）						
アメリカ研究入門 コミュニケーション文化論 欧米芸術と文学	2 2 2		中 （英語） 中 （英語） 中 （英語）	同 同 同	藤巻光浩								
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目													
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	英語科教育法 英語科教育法	4 4		中 （英語） 中 （英語）	他 他						全学共通科目 全学共通科目	
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数							34単位		●教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 6人				
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数（他学科等が開設した授業科目の単位数を記載）							0単位		●必要教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 3人				
C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）							36単位						
D. 教員の免許状取得のための選択科目							6単位						
E. 「開設授業科目の合計単位数」（C + D） - 「免許状取得に必要な最低修得単位数」							18単位						

教職専任教員数には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・大学が独自に設定する科目）												
認定を受けようとする 学部・学科等	グローバル教養学部	国際社会学科	入学定員 195	1．免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2．学 位 学 士（国際社会）	3．学位又は学科の分野 法学関係・経済学関係・文学関係						
認定を受けようとする免許 状の種類	免許法施行規則に定める 科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考								
		授業科目	単位数 必修 選択									
中一種免 （社会）	大学が独自に設定する科目			最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」、「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上修得								
●単位数 <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">0単位</td> </tr> <tr> <td>・教員の免許状取得のための選択科目</td> <td style="text-align: right;">0単位</td> </tr> <tr> <td>・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計</td> <td style="text-align: right;">66単位</td> </tr> </table>							・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）	0単位	・教員の免許状取得のための選択科目	0単位	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計	66単位
・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）	0単位											
・教員の免許状取得のための選択科目	0単位											
・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計	66単位											

様式第 2 号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする 学部・学科等	グローバル教養学部	国際社会学科	入学定員 195	1．免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2．学 位 学 士（国際社会）	3．学位又は学科の分野 法学関係・経済学関係・文学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
			必修 選択			
高一種免 （地理歴史）	大学が独自に設定する科目				最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」、「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上修得	
● 単位数 ・ 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 0単位 ・ 教員の免許状取得のための選択科目 0単位 ・ 他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計 24単位						

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする 学部・学科等	グローバル教養学部	国際社会学科	入学定員 195	1．免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2．学 位 学 士（国際社会）	3．学位又は学科の分野 法学関係・経済学関係・文学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
			必修 選択			
高一種免 （公民）	大学が独自に設定する科目				最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」、「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上修得	
●単位数 ・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 0単位 ・教員の免許状取得のための選択科目 0単位 ・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計 30単位						

様式第 2 号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする 学部・学科等	グローバル教養学部	文化表現学科	入学定員 170	1．免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2．学 位 学 士（文化表現）	3．学位又は学科の分野 文学関係
認定を受けようとする免許 状の種類	免許法施行規則に定める 科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
			必修 選択			
中一種免 （国語）	大学が独自に設定する科目				最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」、「教育実践に関する科目」について、併せて 4 単位以上修得	
● 単位数 ・ 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）0単位 ・ 教員の免許状取得のための選択科目0単位 ・ 他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計14単位						

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする 学部・学科等	グローバル教養学部	文化表現学科	入学定員 170	1．免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2．学 位 学 士（文化表現）	3．学位又は学科の分野 文学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
			必修 選択			
高一種免 （国語）	大学が独自に設定する科目				最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」、「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上修得	
●単位数 ・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 0単位 ・教員の免許状取得のための選択科目 0単位 ・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計 19単位						

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする 学部・学科等	グローバル教養学部	文化表現学科	入学定員 170	1．免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2．学 位 学 士（文化表現）	3．学位又は学科の分野 文学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数 必修 選択			
中一種免 （英語）	大学が独自に設定する科目			最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」、「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上修得		
• 単位数 ・ 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 0単位 ・ 教員の免許状取得のための選択科目 0単位 ・ 他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計 18単位						

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする 学部・学科等	グローバル教養学部	文化表現学科	入学定員 170	1．免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2．学 位 学 士（文化表現）	3．学位又は学科の分野 文学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める 科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
			必修 選択			
高一種免 （英語）	大学が独自に設定する科目				最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」、「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上修得	
●単位数 ・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 0単位 ・教員の免許状取得のための選択科目 0単位 ・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計 24単位						

様式第2号（第66条の6に定める科目）

教育職員免許法施行規則第 6 6 条の 6 に定める科目										
認定を受けようとする 学部・学科等		グローバル教養学部 国際社会学科 文化表現学科		入学定員 195 170		学 位 学 士 （国際社会） 学 士 （文化表現）		学位又は学科の分野 法学関係・経済学関係 ・文学関係		
免許法施行規則に定める 科目区分		単位数	左記に対応する開設授業科目			備考				
			授業科目		単位数					
					必修	選択				
日本国憲法		2	日本国憲法		2		「スポーツ実習」を種目を変えて複数履修するか、あるいは「スポーツ実習」と「健康・スポーツ論」の組合せて2単位選択修得			
体育		2	健康・スポーツ論 スポーツ実習		2 1					
外国語コミュニケーション		2	英語 s（読む・書く）		1	これらの科目より2単位選択必修				
			英語 s（聞く・話す）		1					
			フランス語（入門）		1					
			ドイツ語（入門）		1					
			スペイン語（入門）		1					
			中国語（入門）		1					
韓国語（入門）		1								
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	数理、データ活用及び人工知能に関する科目					これらの科目より2単位選択必修				
	情報機器の操作		情報リテラシー基礎		2					
			情報リテラシー：コンピュータサイエンス入門		2					
			情報リテラシー：データサイエンス入門		2					

様式第2号（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）											
認定を受けようとする学部・学科等	グローバル教養学部	国際社会学科 文化表現学科	入学定員合計 365	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教育の基礎的理解に関する科目等 中一種免27単位、高一種免23単位	2. 認定を受けようとする免許状の種類 中一種免（社会） 高一種免（地理歴史） 高一種免（公民） 中高一種免（国語） 中高一種免（英語）						
開設体制	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			教職専任教員				備考	
	科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数 必 選	共通 開設 学校 種等	教授	准教授	講師		助教
大学において共通開設 共通開設する学科等の入学定員の合計（今回申請する学科等以外も含む。） 365人	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原理	2	小谷 由美				いずれか1科目選択必修	
		教育思想		2							
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		2	教職入門	2	(小谷 由美)				
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		2	教育社会学	2					
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		2	教育心理学	2		山崎浩一			
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		1	特別支援教育の基礎と方法	1					
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		2	教育課程論	2					
	道徳・総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導・教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	中10高8	道徳教育の理論と実践	2					中免のみ	
		総合的な学習（探究）の時間の指導法		1							
		特別活動の指導法		2							
		教育の方法及び技術		2					情報通信技術を活用した教育の理論及び方法を含む		
		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法									
		生徒指導の理論及び方法		2							進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		2							
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法										
	教育実践に関する科目	教育実習	中5高3	教育実習 1	1		澤田佳世（山崎浩一）			事前事後指導1単位含む	
		教育実習 2		2		（澤田佳世）（山崎浩一）					
		教育実習 3		2		（澤田佳世）（山崎浩一）					
		学校体験活動									
		教職実践演習	2	教職実践演習（中・高）	2		（澤田佳世）（山崎浩一）				
● 単位数	・ 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） ・ 教員の免許状取得のための選択科目 ・ 開設授業科目の合計単位数 - 免許状取得に必要な最低修得単位数			中29単位 / 高27単位 中2単位 / 高2単位 中4単位 / 高6単位		● 教職専任教員数（教育の基礎的理解に関する科目等） ● 教職専任教員数（各教科の指導法） ● 必要教職専任教員数				中3人 / 高3人 中（社会）0人、（国語）0人、（英語）0人 / 高（地理歴史）0人、（公民）0人、（国語）0人、（英語）0人 中2人 / 高2人	

教職専任教員欄の網掛けは消さないこと。